2024年度　下期

２０２６年　　５月　　２５日

みやぎ生協　福祉活動助成金　助成活動報告書

団体名	ひだまり食堂実行委員会	
代表者名	奥田知子	
連絡先 TEL：09048891495 FAX：		E-mail　odamariowl@outlook.jp

１、助成事業報告

助成を受けた事業名	地域子ども食堂　ひだまり食堂　　食材費として
事業の目的	食を通して地域住民の交流の場をつくる。 参加することで人との繋がりの大切さ、他世代と関わることで豊かな心を育むことのできる居場所づくり。 食堂に参加した人と顔見知りになる事で顔の見える地域を作る。
事業の具体的内容	地域子ども食堂の運営 ・毎月第４日曜日開催（４月、８月、１２月を除く計９回） ・４月にはスタッフ会議を行い前年度の報告や今後の運営について意見交換をする。 ・2025年５月、６月 １００食分の弁当を用意し配布、販売する。 （子ども…無料　　大人…３００円） ・７月、９月、１０月、１１月、2026年１月、２月、３月は弁当配布から会食型式へ変更。会場の河戸地区センターにてスタッフ、参加者で会食をする。 ・準備数を１００食から５０食へ減らす 会食前にゲームの時間を設ける。食材についての講習会をおこなう。
活動の開始から完了までの流れ	2025年４月～2026年３月　活動 毎回メニュー内容を記載したチラシを作成し地元の小学校へ配布。 チラシの他に地域コミュニティー広報紙に毎月食堂開催のお知らせを掲載。

	５月、６月は弁当配布、販売をする。 ７月より弁当配布、販売から会場での会食へ変更する。 食堂開催当日はゲームを準備し会食前に交流の場を設けている。（ゲームは事前に社協より借りて用意。） お茶、お菓子を用意し参加者同士のお茶飲みの場を設けている。 2026年３月にはファンケル、ツルハドラッグとのコラボレーション企画として発芽米の栄養講座を会食前に行った。 毎回食事には地元農家の方やスタッフから寄付された野菜を使用した付け合わせやスープを付けている。 2025年度のメニュー内容 ５月　唐揚げ弁当　　参加９６名 ６月　ちらし寿司　　参加８８名 ７月　ハンバーグ丼　　参加３８名 ９月　夏野菜カレー　　参加３６名 １０月　ナポリタンスパゲッティ　参加４０名 １１月　豚汁・おにぎり　　参加４３名 １月　のり弁当　　参加４８名 ２月　３色丼　　参加５０名 ３月　カレーライス（発芽米を使用）参加５０名
活動の成果と教訓	会の立ち上げ当初から行っていた弁当配布を７月から会食へと変更したことで、調理室まで子どもたちの楽しそうに遊ぶ声や、「美味しい。ありがとう。」「おかわり！」の声が聞こえるようになりスタッフと一緒に会食する事で交流も生まれているように思います。 開催時のゲームを準備したことで毎回楽しみにしてくれている子どもも増えたように思います。 反面、大人の参加は減りました。 年配の方や一人で参加する方からは弁当販売だから気軽に参加していたとの声もあり、今後は柔軟な対応が必要だと感じています。 また、資金面でも大人の参加が減ったことにより事業での収入は大幅にへりました。 ※参加者人数が減った為、会食を開始した７月からは食事の準備数を５０食へ減らしています。
今後の展望など	スタッフ間で話し合い会食の他に、弁当の販売も行えるようにしていきたい。 地域の子どもだけでなく年配の方や子育て世代、皆を取り込んで活動を続けていきたいと思います。 今後は子どもの参加人数だけでなく地域住民の参加人数を増やし、皆が顔見知りになる事で孤立を防ぐ居場所にしていきたいと思います。

２、助成金使途報告書

■　収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	２００，０００	食材費として申請
合計	２００，０００	

■　支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
食材費	米、野菜、肉、調味料、菓子、お茶	２００，０００	１４５，４６１
合計		２００，０００	１４５，４６１

＊用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

残金　５４５３９円　は返金いたします。

３、送付必要書類

1　福祉活動助成金　助成活動報告書
　プリントアウトしたものを１部郵送、データもメールでお送りください。
2　領収書のコピー（郵送）
3　成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したもの）
　＊写真は2，3枚報告書と一緒にデータにてお送りください。
　　その際、お子さんの画像は公開可のものをお送りください。











